

○ 令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨等、近年、全国各地で水災害が激甚化・頻発化する中、島田川水系においても、流域全体でハード・ソフト一体となった事前防災対策を進める必要があることから、あらゆる関係者の協働により、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河川改修
- ・河川浚渫
- ・既存ダムの有効活用
- ・下水道施設の整備
- ・砂防堰堤等の整備
- ・水田の貯留機能向上
- ・森林の整備・保全及び治山対策

■被害対象を減少させるための対策

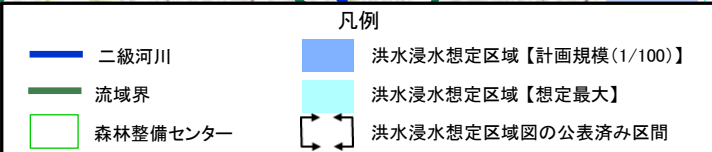
- ・水害リスクを考慮したまちづくり
- ・防災まちづくりの検討に必要な情報の整備

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知
- ・河川監視体制の強化
- ・防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達
- ・出前講座等を活用した防災教育の推進
- ・防災士等の人材の育成・確保
- ・自主防災組織の育成や活動の支援
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進
- ・防災指令拠点施設・総合防災情報システムの整備



山口県土木防災情報システム



○ 島田川水系では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の工程で「流域治水」を推進する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河川改修	山口県	護岸工、河道掘削工等		
	河川浚渫	山口県、岩国市、柳井市、周南市、光市	緊急浚渫推進事業等	継続的な浚渫の実施	
	既存ダムの有効活用	山口県	ダムの事前放流等の実施		
	下水道施設の整備	周南市	排水区等の整備		
	砂防堰堤等の整備	山口県	平原川、須通東川、新造谷川、城泉坊川、谷津東川	継続的な砂防堰堤の整備	
	水田の貯留機能向上	山口県、柳井市、周南市、光市	ほ場整備、田んぼダムの検討等		
	森林の整備・保全及び治山対策	森林整備センター、山口県、岩国市、柳井市、周南市、光市	森林の整備・保全、治山対策		
被害対象を減少させるための対策	水害リスクを考慮したまちづくり	岩国市、周南市、光市	R6改定予定(岩国市、周南市、光市) 立地適正化計画の運用・改定		
	防災まちづくりの検討に必要な情報の整備	山口県	多段階な浸水リスク情報		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知	山口県、岩国市、柳井市、周南市、光市	作成・周知・利活用		
	河川監視体制の強化	山口県、岩国市、柳井市、周南市、光市	システム更新	R5山口県土木防災情報システムのリニューアル 簡易型水位計・河川監視カメラ等の整備・利活用	
	防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達	山口県、岩国市、柳井市、周南市、光市	機能強化・普及・啓発		
	出前講座等を活用した防災教育の推進	山口県、岩国市、柳井市、周南市、光市	防災教育の充実・強化		
	防災士等の人材の育成・確保	岩国市、柳井市、光市	防災士資格取得補助金制度の運用		
	自主防災組織の育成や活動の支援	山口県、岩国市、柳井市、周南市、光市	率先避難体制の整備・地域防災力の向上		
	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進	山口県、岩国市、柳井市、周南市、光市	避難の実効性確保		
	防災指令拠点施設・総合防災情報システムの整備	光市	R5整備	運用	

気候変動を踏まえたさらなる対策を推進